

地域おこし協力隊 とは？

都市地域から町内に転入し、概ね3年間の任期の中で地域協力活動を行います。
活動を通じて、地域活力の維持・強化を図り、隊員が町内に定住・定着することを目標としています。
会津美里町では、地域の課題ごとに協力隊員を配置し、解決に向けて様々な取り組みを行っています。

新鶴地域活性化



会津美里町ならではの文化や日々の生活の中に潜在する資源を磨き上げ、町の魅力を多くの人に伝えるべく、町民の方々の協力を得ながら、情報発信やイベントの開催を行っています。

ボランティア活動の活性化



「ボランティア＝自ら動き、地域を元気にする楽しい活動」をモットーに、普段も、いざという時も支え合える暖かい会津美里町を目指し活動しています。

農業担い手班



会津美里町の農業を盛り上げていくため3名の協力隊が技術習得に励んでいます。

担い手不足が懸念される町の農業を維持し、広大な農地を将来にわたり、適正に管理していく水稻栽培の担い手として町全体の農業を盛り上げていきます。

会津本郷焼班

会津本郷焼の技術継承を目指し、5名の隊員が会津本郷焼事業協同組合で技術習得に励んでいます。

歴史ある会津本郷焼の技術を引き継ぎながらも、自由な感性でものづくりに取り組み、会津本郷焼を盛り上げていきます。



会津美里町地域おこし協力隊に関する
お問い合わせはこちら

会津美里町にぎわい創造課交流推進係
Tel.0242-23-7250
sangyo@town.aizumisato.fukushima.jp